

地域の高齢者と高校生が異世代交流

10月8日（火）、15日（火）の2日間、県立大洗高校1・2学年の生徒11名が、総合的探求の時間の一環として、町内の特別養護老人ホームうみべの家を訪れ、体験学習を行いました。

施設では、施設長の加部東孝浩さんから老人ホームで働く介護職の仕事内容とともに、その苦勞ややりがいについて講話を受け、生徒たちは熱心に聞き入っていました。その後、入居する高齢者のみなさんとの談話やミニゲームを行い、楽しい時間を過ごしました。

高齢者も高校生も、どちらも普段接する機会のない世代との交流に新鮮な気づきがあり、このような交流を続けていきたいと話していました。

